

# 教育だより

発行：芦別市教育委員会学務課

☎0124-22-2641

## 平成26年度教育行政執行方針について

本市の教育行政の執行に当たり、学校教育につきましても、自ら学び、自ら問題を解決する能力等を身に付けるための ①「**学ぶ力の育成**」、人格のより良い発達を促すための ②「**豊かな心の育成**」、心身の健康保持増進を図るための ③「**健やかな身体の育成**」、学校、家庭、地域の三者による地域ぐるみの取組を図るための ④「**地域に開かれた信頼される学校づくりの推進**」の4つを重点として、創意と工夫に満ちた特色ある教育活動を進めていくとともに、小学校2校、中学校2校の新たな体制となることから小中学校の連携をより推進していきます。

### ①学ぶ力の育成

- ◇学ぶ意欲を培い、確かな学力を身につける指導の充実
- ◇個に応じた指導の充実
- ◇特別支援教育の推進

- 全国学力・学習状況調査、市内統一標準学力検査の実施
- 学習習慣・生活習慣の改善を図ることを目的とした通学合宿の実施
- 学習サポート教員の配置
- 複数教諭による指導や習熟度別指導による授業等の指導方法の工夫改善
- 情報通信技術を活用した教育の充実
- 特別支援教育学習支援員の配置

### ②豊かな心の育成

- ◇道徳教育の充実
- ◇総合的な学習の時間の充実
- ◇特別活動の充実
- ◇いじめ・不登校対策の充実

- 「私たちの道徳」などの道徳教材の有効活用
- 芦別市仲間づくり「子ども会議」の開催
- いじめ・不登校対策のため、関係機関、家庭、スクールカウンセラーとの連携の強化

### ③健やかな身体の育成

- ◇健康教育の充実
- ◇食育の充実
- ◇自ら進んで運動・スポーツに親しむ指導の充実

- 歯の健康を守るためのフッ化物洗口実施
- 栄養教諭等を指導者とした食育の充実
- 体育の授業や体育的行事、「1校1実践」等の取組の充実による体力・運動能力の向上推進

### ④地域に開かれた信頼される学校づくりの推進

- ◇開かれた学校づくりの推進
- ◇教職員の指導力と資質の向上の推進
- ◇安全教育及び安全対策の充実

- 学校支援ボランティアの拡充と活用
- 学校関係者評価を活用した学校改善
- 教職員への研修会や講座への派遣奨励と研究授業・公開研究会の開催
- 事故や災害時における危険予測と危機回避の能力を身につける指導の充実
- 子ども安心カードの導入

# ★★★教育委員会の取組みをご紹介します★★★

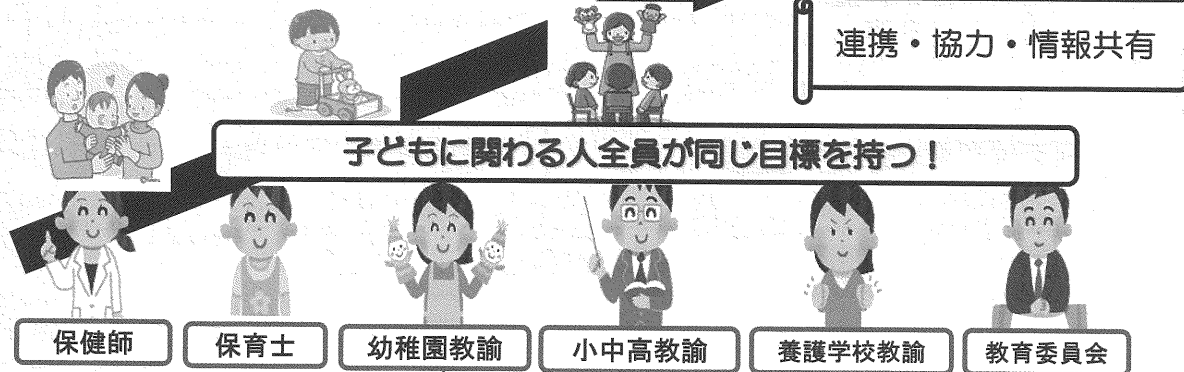
## 芦別市特別支援教育連携協議会について

本市では、教育、保健、療育、福祉等の関係機関の連携により、教育上特別な支援を必要とする幼児児童生徒一人ひとりのニーズを正確に把握し、長期的な視点で幼児期から学校卒業後までを通じて一貫して的確な支援を行うための、特別支援教育連携協議会を設置していますので、子育てに悩みや不安を感じたら、お気軽にご相談ください。

～問い合わせ先～  
 芦別市教育委員会学務課学校教育係  
 電話 0124-22-2641

### 早期からの教育相談

本人・保護者の了解を得た上で、気づき段階からの相談内容や保護者の願いなどの情報を一元化して、成長に合わせて新たな情報を追加しながら引継ぐことにより、進学進級時の本人・保護者の不安を解消します。



## 「芦別市子ども安心カード」事業を実施しています！

市内小・中学校では、児童生徒のけがや病気等による緊急時に救急車等で医療機関等に搬送する事例が年に数件発生しています。

本市では、学校における児童生徒の命を守ることを第一に考え、けがや病気等による緊急搬送の際に救急隊や医療機関へ児童生徒のアレルギーや病歴等を正確に伝え、迅速な処置を受けることができるよう、「芦別市子ども安心カード」を導入しました。

カードには、救急隊が必要とする個人情報に記載されています。このカードを学校が救急隊に速やかに提示することで、緊急時のより迅速な対応が期待できます。



個人情報取得同意書 芦別市特別支援教育連携協議会 緊急「芦別市子ども安心カード」		＜学校名＞		1年	2年	3年	4年	5年	6年
		小学校		年	年	年	年	年	年
(G4)氏名	( ) 姓 男・女	住所	〒	番	番	番	番	番	番
生年月日	年 月 日	学年	年	月	日	出生			
(G5)氏名	( ) 姓	住所	〒	番	番	番	番	番	番
保護者氏名	( ) 姓	住所	〒	番	番	番	番	番	番
緊急連絡先 (学校に連絡 がとれない場合)	氏名: ( ) 姓 性別: ( )	電話番号:							
	① 氏名: ( ) 姓 性別: ( )	電話番号:							
	② 氏名: ( ) 姓 性別: ( )	電話番号:							
かかりつけ 医療機関	医療機関名:	〒	番	番	番	番	番	番	番
アレルギー 等に関する 情報	アレルギー等に関する 情報:	アレルギー等に関する 情報:							
その他	その他:	その他:							

○ カードの発行時の意思疎通への提示及び緊急時の医療機関への提示に同意します。 保護者署名 (印)

## フッ化物洗口を中学生まで実施します！

平成25年度から導入している「フッ化物洗口」については、小学校1年生及び2年生を対象に実施していましたが、継続して実施することが大切なことから、今年度の当初からは小学校6年生まで対象学年を拡大し、秋頃より中学校に導入を予定しています。



なお、この事業については、保護者の同意の基に行いますので、保護者の方から参加の有無を確認して実施します。

# 平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

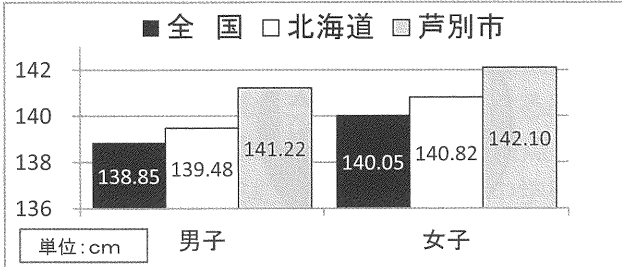
この調査は文部科学省が、全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することなどを目的に実施したもので、本市においても市内小中学校で昨年の4月から7月に実施しました。

文部科学省からの調査結果を基に、本市の児童生徒の状況と全国や北海道の児童生徒との比較結果は次のとおりです。

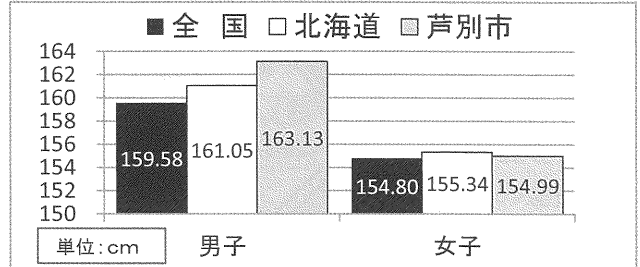
## ▼体格と肥満度の調査結果

調査の対象は、小学校5年生と中学校2年生です。

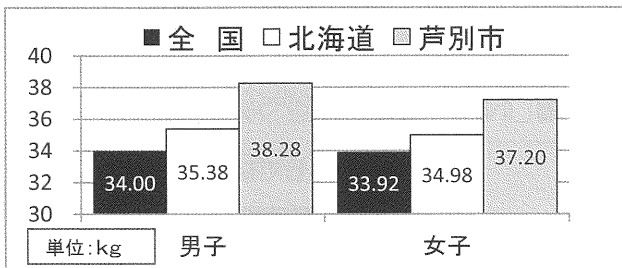
【身長】小学校5年生



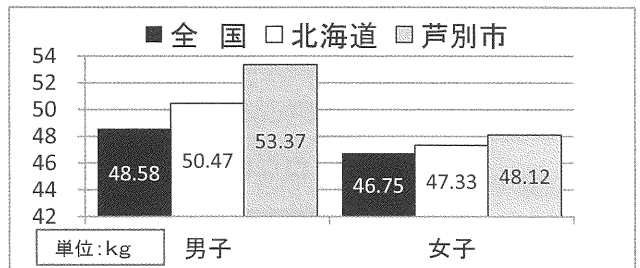
【身長】中学校2年生



【体重】小学校5年生



【体重】中学校2年生

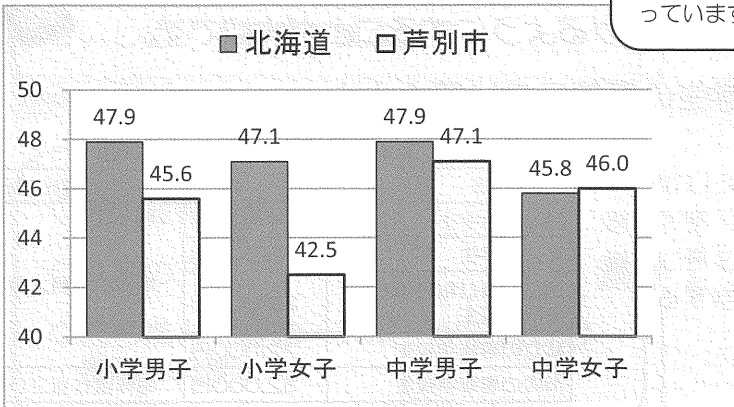


本市の小学生の体格は、男女ともに全国・北海道の平均を上回っていますが、男子で21.3%、女子で19.9%が肥満傾向にあります。

本市の中学生の体格は、男子は全てにおいて、女子は体重が全国・北海道の平均を上回っていますが、男子で10.7%、女子で15.9%が肥満傾向にあります。

## ▼実技に関する調査の結果

### ■体力合計点の偏差値比較



※全国平均を50とした時の数値です。

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ（中学生はハンドボール投げ）の8種目を実施しました。

本市の児童生徒は、全身持久力、筋持久力などが低い結果となっています。

### ～全国・北海道を上回った種目～

- 小学校男子  
握力、長座体前屈
- 小学校女子  
握力、長座体前屈、ソフトボール投げ
- 中学校男子  
握力、立ち幅とび、ハンドボール投げ
- 中学校女子  
握力

生活習慣と実技に関する調査結果の関連分析では、運動をほぼ毎日行い、朝食を毎日食べ、睡眠時間が長く、1日のテレビ視聴時間が1・2時間程度の児童生徒の体力合計点が高いことがわかりました。このことから、家庭においても、子どもの体力向上のため、生活リズムに気を配りましょう。

体力は、健康の維持のほか、意欲や気力といった精神面の充実に大きくかかわってきます！

子どもたちの体力を向上させるのは、体育の授業時間だけでは十分でなく、毎日の運動習慣の定着が重要です！

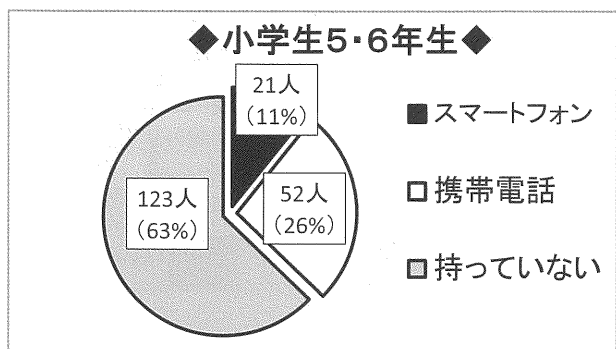
1日の生活リズムを見直す上でも、家庭で子どもと話し合っただけで毎日の運動の計画を立ててみましょう！

学校以外での学びの場や運動の機会をつくるなど、地域全体で子どもを育てましょう。

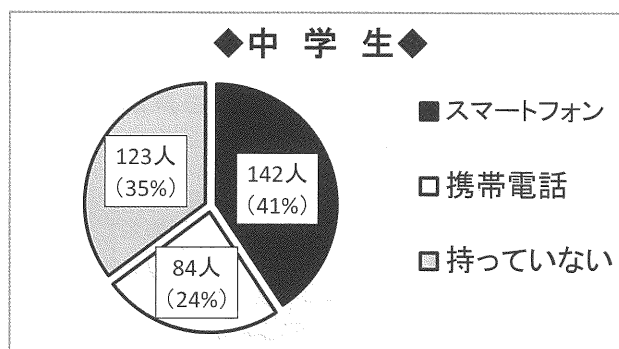
## 小・中学生の携帯電話・スマートフォンの所有状況等について

市内の子どもたちの携帯電話やスマートフォンの所有状況及びLINEの加入状況などの実態を明らかにすること等を目的に、市内の小学校5年生から中学校3年生を対象に、昨年の12月に「携帯電話・スマートフォンなどのアンケート」を実施しました。

### ■携帯電話・スマートフォンの所有状況

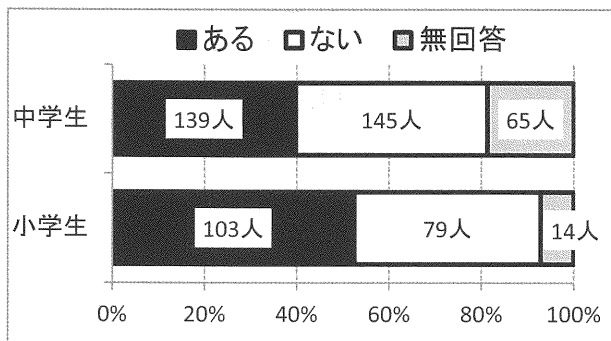


小学校5・6年生の37%が携帯電話・スマートフォンを所有しています。

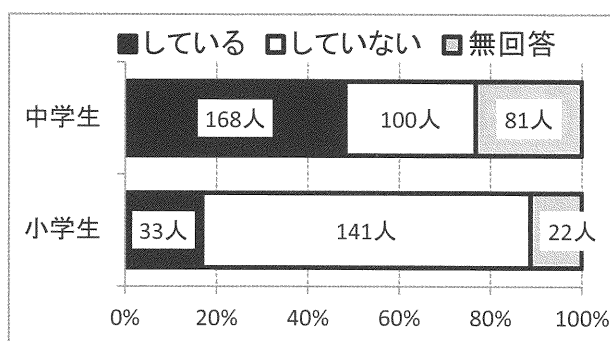


中学生の65%が携帯電話・スマートフォンを所有しています。

### ■利用に関する約束ごとについて



### ■LINEの利用状況について



携帯電話やスマートフォンの誤った利用によって、ネット犯罪やいじめ等の様々な問題の発生が心配されます。各家庭で携帯等の利用に関する約束ごとを決めて、それを子どもたちが守っていけるようにすることが大切です。



## ★★★奨学生の募集について★★★

### ◆応募資格

- ①芦別市に住所を有する方（本人または親）
- ②大学（大学院は除く）、短期大学、高等専修学校（4年次及び5年次に限る）または、修業年限が2年以上の専修学校に在学する方
- ③経済的理由で修学が困難な方
- ④学業優秀、品行善良で健康な方

### ◆貸与方法

毎月末日までに、ご指定の口座に振り込みます。  
※1回目の貸与については、4月分から6月分まで、6月末日までに振り込みます。

### ◆奨学金の月額等

区分	金額	願書等提出期日
国公立大学生	24,000円	毎年度5月20日
私立大学生	30,000円	
国公立及び私立の高等専修学校生	22,000円	毎年度6月20日
私立の専修学校生	22,000円	
市内の専修学校生	32,000円	

### ◆返還方法

卒業後6か月を経過した後、年2回（3月及び9月）で返還していただきます。（無利子）

問い合わせ 学務課総務係（電話0124-22-2387）

### 保護者・地域・教育関係者の皆様へ

この広報紙は、芦別市の教育の現状や課題、さまざまな政策や取組などを広く市民の皆さんに知っていただき、情報を共有化するものです。

子どもたちの「生きる力」の向上に関するご意見を「郵送」「ファックス」「電子メール」（様式自由）にてお寄せください。

【送付先】〒075-0011 芦別市北1条東2丁目4番地 芦別市教育委員会学務課学校教育係  
電話 0124-22-2641 ファックス 0124-22-3172 電子メール gakumu@city.ashibetsu.hokkaido.jp